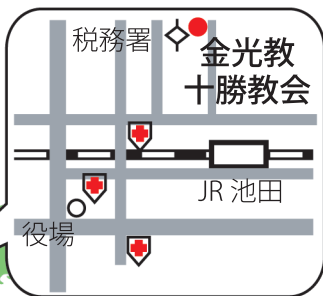
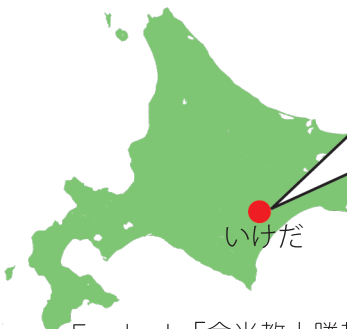


TEL 015-572-2322
FAX 015-572-4213



金光教十勝教会
〒083-0001

Facebook「金光教十勝教会」池田町旭町1-9
<https://konkotokachi.stars.ne.jp>

十勝教会 だより 102



Facebook



教会 HP (PC)



金光教公式 HP

私を生かしてくれる神様

天地金乃神様

金光教十勝教会

天地金乃神は、天地万有を生かす無限のはたらきであり、人間をはじめ万物のいのちの根源である。神は、人間を神のいとし子として愛してやまず、人間が助かり立ちゆくことをひたすら願っている。「金光教教規前文」より抜粋

ある日のことです。はじめて教祖様の広前に参拝した人がいました。その人が何も言わないうちに教祖様がこう問いかけてきたそうです。

「人間は、どうして生まれ、どうして生きていくかということを知らねばなりませんなあ」

その方は当時を振り返り、(ありがたい神様だと聞いてお参りしたはずなのに)「金光様は何を言おうとされるのだろうか」と思った」と、正直困惑したといいます。困惑するその人に教祖様は続けて、天地の恵み(働き)についてお話をされ

たそうです。その人は「その一言一言が胸に突きささるようにこたえて、たいへんに感激し」、後に教会の先生になられました。



誰が頼んでもいないのに、太陽は毎日私たちを照らしてくれます

この世界は、あなたを生かすための働きであふれています。太陽の光、水、空気、大地に茂る草木など…。いつでも、どこでも、あなたが生きていくのに必要なものが用意されています。

す。

太陽も、水も空気も、大地も、あなたが生まれる前から働き続けています。生まれる前からあるし、どこへ行ってもある。だから、太陽が照らすのは当たり前だし、雨が降るのはだって当たり前。空気があるのも当然。日の光に感激したり、雨に感激したり、ましてや目に見えない空気に感動するなどありません。生きていけるのは当たり前のことなのです。

でも、あつて当たり前だと思っている働きがなければ、生きていけないのが人間です。



太陽も雨も空気も、あなたが誰かに頼んで用意したものではありません。私が用意したわけでもありません。だけど、太陽や雨をはじめ、生きていくのに必要不可欠な働きは、なぜか、あなたが生きていくのにちょうどいい具合に整えられています。草花は、人間が手を加えなくても育ち、野生の動物も人が手をかけずと

も育ちます。

この世界は、誰も頼んでいないのに、命を生かしてくる働きに包まれています。このものみなを生かす働きを用意してくれる存在を、私たちは「天地金乃神様」と呼びます。神様は「私たちの命の根源」 Ⅱ 「大



人間が手助けしなくても、春になると福寿草は芽吹いて花を咲かせます。

元」です。教祖様によると「人間は生まれる時に天地金乃神様から分霊を魂として受け取って生まれてくる」のだそうです。そして「天地金乃神様は人間の親神である。神様にとって人間はかわいい子供のようなものだ」と教祖様が言われています。あなたも私も、みな神様を宿した神様の

の氏子Ⅱ子供なのです。だから神様は様々な働きを整えてまで、あなたを私を生かしてくるのです。もったいないことだと思いませんか。

冒頭の信者さんが「感激した」のは、あつて当たり前、してもらって当たり前だと思っていたことにも、ものみなを生かす神様の願いが込められていることを悟られたからに他ありません。



金光教の信心の基本は「神様に生かされている私であることを忘れないこと」です。ところで、ものみなを生かす働きは、誰もが平等に受けることができます。天地金乃神様の信者である必要はありません。では、「神様に生かされている私」であることを心がけていると何が違うのでしょうか。

それは、私たちを生かそうとしてくれる「神様の願いに沿った生き方」になつていくということです。神様は私たちを「生かそう、助けよう」

と願われています。その願いに沿う人になっていくのですから、「よりよい生き方になっていく」、「安心の生き方になっていく」のです。教祖様は「神様の恩を忘れなければ、まことのおかげが受けられる」と説かれています。「わが心が神に向かうをもつて信心と言う。人間、神様の恩徳の中に生かされていても、信なければ、おかげはない」と言われました。

生きている以上は神様のお世話にならずにはいられません。今までの分はもちろん、この先も命が続く限り、神様のお世話になり続けます。だから、「神様に生かされている私である」とこ

とを心がけ、何事にも感謝を忘れず、安心立命の神様のおかげを授かりましょう。

関係教会大祭
帯広4月21日 夕張4月29日
北見5月3日 函館5月13日
網走5月19日 釧路5月26日

教会日誌

令和6年1月1日から3月31日まで

1月1日 元日祭。



写真 令和6年元日祭

大晦日、夜半まで雪が降り、明けて雪のお正月となりました。

例年参拝者のみなさんに「お屠蘇」、「御神水」が振る舞われますが、今年は新たに「お屠蘇茶」も振る舞われました。

1月3日 池田町、M家、年頭感謝祭。

1月4日 帯広市、A家・K家、年頭感謝祭。

1月6日 士幌町、K家、年頭感謝祭。

1月15日 北見市、N家、式年霊祭・年頭感謝祭。

1月16日 薫別講社、年頭祭。

1月17日 札幌市、T家、I社・A社・B社、年頭感謝祭、交通安全祈願祭。

2月11日 やつなみ会新年会。

2月25日 足寄町、T家、式年参拝。

3月20日 春季霊祭。

3月23日 道東地区教会連合会総会、北見教会。教会長、みよ子先生、信徒委員出席。

3月25日 滝上礼拝所、天地金乃神大祭、春季霊祭。

3月26日 芽室町、M家、例年霊祭。

写真 やつなみ会新年会

新型コロナウイルス感染症の影響で、しばらく中止していた「新年会」がようやく再開されました。新年会といえはおなじみの「鍋料理」も変わらず復活。さらに今年は滝上礼拝所のみなさんも参加され、楽しい一時を過ごしました。





写真3月の大雪
北海道は2月こそ暖かい日が続きましたが、3月に入ってたたびたび暴風雪に見舞われました。十勝も雪の3月となりました。



写真 春季霊祭
今年も春の霊祭が仕えられました。御霊とられた祖先、先人の皆様あつての私たちです。参拝者一同、お礼の真心を備え、霊様の分も信心して、霊様と共に立ちゆくよう願いをあらたにさせてもらいました。



写真 道東地区
教会連合会総会
総会行事の後委員研修を行い、網走教会の新谷さんから、「網走川流域の会」による、河川環境の保護についてお話を聞かせてもらいました。



写真 滝上礼拝所大祭
一足早く滝上礼拝所では春の御大祭が仕えられました。みなさん家族(ワンちゃんも)で参拝され、滝上らしい和やかな祭典でした

天地金乃神大祭次第

金光教十勝教会

・「神人の栄光」斉唱

祭員参向着席

拝 礼

神前拝詞奉唱

取次唱詞奉唱

祭主祭詞奏上

祭主玉串奉奠

天地書附奉体

参拝者代表玉串奉奠

神徳賛詞奉唱

拝 礼

祭員退下

御神伝奉読・講師紹介

教 話

講師 金光教帯広教会

田中真理子先生

○教会長挨拶

一、天地は神のふところ
人はみな神のいとし子
かぎりなき神徳のなかに
生かさるるわれ等うれしき
二、人の世にとわの光を
いとし子につきぬみかげを
誓わしし教祖の神に
救わるるわれ等うれしき

食 前 訓
食物はみな人の命のために
天地乃神のつくり
与え給うものぞ
何を食うにも飲むにも
ありがたく頂く心を忘れなよ
食 後 訓
体の丈夫を願え
体をつくれ
何事も体が元なり

金光教宣言

大いなる天地に生かされる人間として
すべてのいのちを認め、尊び
神と人、人と人、人と万物が
あいよかけよで
共に生きる世界を実現する



KONKOKYO
金光教